「北国街道 野々市の市」

～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～

石川県 野々市市
北国街道野々市の市実行委員会

1 社会資本の概要

「旧北国街道」は、滋賀県の鳥居本から長野県の追分までを結ぶ街道で、「物や人を運ぶだけでは無く、人々の夢や文化を運び、育む」街道でした。江戸時代には、野々市は金沢城下から上方に向かう第一番目の宿場町であり、また近郷近在の村々の市場が形成され、「本町銀座」として栄えておりました。今でも野々市市本町地区には、「喜多家住宅（重要文化財）」、野々市市有形文化財に指定された「水毛生家住宅」「旧魚住家住宅」の町家を始め「布市神社」「照臺寺（しょうだいじ）」等、味わいのある歴史的景観や街並みが残っています。

旧北国街道 本町通り

「北国街道野々市の市」開催時には歩行者優先道路となり、当時の街道の風景が見られる。

喜多家住宅

重要文化財に指定された。江戸時代は油屋を、幕末以降は酒屋を営み、最も古い加賀の町家形式を残している。

布市神社

加賀の有力武士の一族富樫氏の守護神が祀られている。「北国街道野々市の市」開催中にライトアップが行われた。

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

近年、商業形態の変換や少子高齢化によりかつて街道を形成していた商店が廃店し、街の賑わいが失われつつある中、「旧北国街道」の北に有った「野々市役場」が南に移転新築される事になりました。そこで、平成23年、地元有志が数人集まり、「旧北国街道」をテーマに新たな「市（集まり）」を復活させることで宿場町「本町銀座」として栄えたかつての賑わいを再び取り戻すために、「北国街道野々市の市」を開催し、その翌年、実行委員会を発足させました。

「北国街道野々市の市」は、自動車交通がメインとなっている「旧北国街道」を「歩行者優先道路」としており、子どもや大人、お年寄りが歩いて「街道」を実感し、また、たくさんの商店が出店することで「市」を実感する、そのような体験場所にしたいと思っています。市民団体やサークル団体に日頃の練習成果を発表してもらう事で、演技者と観客との交流が生まれました。「水毛生家住宅」をはじめとする町家の公開や「じょんがら踊り流し」「音楽団体のステージ演奏やダンス披露」「野々市の歴史の講演会」等の歴史や文化を学び体験できる様々な催し物も行い、かつての「市」を連想させる多くの商店の出店、楽しそうに道を行き交う人々、歴史や文化に触れあう機会が旧北国街道に集い、物や人と共に夢や文化を運び育む街道に賑やかさが取り戻されました。

北国街道野々市の市

平成24年から毎年10月「旧北国街道」沿いの施設を開放し、様々な催し物を行っている。

じょんがら踊り流し

「じょんがら節保存会」による旧北国街道での踊り流しの様子。

ステージ演奏

石川フィルハーモニックウインズによる演奏に合わせ、地元幼稚園児達がダンスを披露。

3 活動の成果や波及効果等

布市神社の「弁慶の力石」（弁慶が富樫氏の館で投げ飛ばしたと伝わる大石）を広く知ってもらう為に「弁慶の力石」を模した発泡スチロール製の大石を投げて競う「弁慶の力石コンテスト」を開催し、子どもや女性を含む多くの人に参加いただいています。この競技運営や「紙芝居による紹介」等も子ども団体が行っております。「竹筆書道パフォーマンス」を道路上で行ったところ大盛況で、その話を聞いた野々市市図書館から「お正月イベント」にしたいとの依頼があり、実施されました。布市神社での稽古を積んだ子ども達による「剣詩舞奉納」も行いました。また、「野々市市で湧き出る温泉水」を使用した「足湯体験」は、若い町内会長さんのリーダーシップのもと「町内会の楽しみ・行事」として開催したものですが、町内会の融和となっているとの回答でした。街道沿線市町のゆるキャラ大集合や学生ボランティアでは、年々参加者が増えて活動の輪が広がっています。

資料館や町家等の開放、周辺施設を巡るスタンプラリー等、野々市の歴史や文化を見て・触れて・学ぶことができる様々なイベントを行い、街道が賑わうことが第一番であり、その地道な活動が文化の継承や地域・街の活性化に寄与していきます。

弁慶の力石コンテスト

武蔵坊弁慶が投げ飛ばしたとされる「弁慶の力石」に模した物を遠くへ投げ飛ばすコンテストの様子。

野々市の歴史の講演会

郷土資料館にて「野々市の歴史の講演会（虫送りについて）」が開講された。

竹筆書道パフォーマンス

竹筆による書道パフォーマンスの様子。

足湯体験

野々市市で湧き出ている「温泉」を使った足湯体験の様子。

喜びの声

受賞者

北国街道
野々市の市
実行委員会
委員長
樫田 彰久

コメント

地元の有志が集まり、野々市市制移行の前祝を兼ねて「この通りで何かできないかね」と開催した事が、「手づくり郷土賞」に認定されるとは、大変名誉な事です。地域の人々や企業・商店の皆さまのご理解とご協力に支えられ、励まされ、続けて来られました。何時も、活動資金や地元住民との調整などの課題や問題が出てきた中での開催でした。これからも課題は山積していると思いますので、今回の栄誉を励みに、一歩一歩課題に取り組んで、新たな高みを目指していきたいです。

活動の内容

- 「北国街道野々市の市」を開催
  - 弁慶の力石コンテスト、足湯体験コーナー
  - 文化団体の発表、ゆるキャラ大集合
  - 学生ボランティアの協力　など

活動の経歴

平成 23 年～「北国街道野々市の市」を毎年1回開催
平成 24 年　北国街道野々市の市実行委員会を設立
以後、活動を継続中

●所在地　石川県野々市市本町2丁目1-20
にぎわいの里ののいちカミーノ内

●活動主体及び連絡先　北国街道野々市の市実行委員会
（076-248-0521）

●対象となる社会資本　市道 一級幹線本町二丁目小学校線
※管理者：野々市市